

開講学科	教職センター（生物工学科）	前橋工科大学 シラバス			
科目名	教育心理学	標準対象年次	選択／必修	科目コード	
		2年次	必修	21000301	
担当教員	音山 若穂	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	後期	月曜日	6時限
授業の教育目的・目標	教育に対する深い理解と教職に対する強い情熱を持ち、教育の専門家として確かな力量を備え、総合的な人間力を持って生徒に援助ができる実践的指導力を兼ね備えた教員の養成を目的とする。				
学科の学習・教育目標との関係	「教員として働くことの意義を理解し、教職への熱意をもっている。」という目標を達成するために、生徒への接しかたや指導、教育相談についての方法を学ばせる。				
キーワード	教育心理学 心身の発達 学習の過程 障がいのある子どもの発達 教育評価				
授業の概要	<p>学校教育に深く関わる人の発達や学習過程、学習意欲、そして教育が前提としている「賢さ」とは何かということについて、心理学の諸知見を紹介します。また、個人内の過程だけでなく個人差や（学級集団内での）人間関係、児童や生徒の教育評価についても触れる予定です。さらには紹介した知見を基に、教育実践への応用について考えていきたいと思えます。</p> <p>基本的には講義形式で行いますが、受講者の皆さん自身が議論する機会を適宜設けます。議論へ積極的に参加し、将来の教員として自ら教育について考える習慣を身につけていただきたいと思います。</p>				
授業の計画	第1回： 教育場面における今日的諸問題 第2回： 心理学とは何か 第3回： 教育心理学とは何か 第4回： 児童・生徒の心身の発達 第5回： 認知能力の発達 第6回： パーソナリティの発達 第7回： 教授－学習過程 第8回： 児童・生徒における学習のメカニズム 第9回： 教師－児童・生徒関係 第10回： 障がいのある子どもたちへの理解・対応・支援 第11回： 知能と問題解決 第12回： 学習意欲と動機づけ 第13回： 学習指導の方法・教育評価の方法 第14回： 問題行動・不適応児への対応・支援 第15回： 学級集団の人間関係				
受講条件・関連科目	教職課程履修登録者 教育課程論 理科指導法Ⅰ・Ⅱ 特別活動の理論と方法 教育相談				
授業方法	講義、討議を中心に展開する。				
テキスト・参考書	テキスト： 指定教科書はありません。資料を適宜配布します。 参考書： 鎌原 雅彦、竹綱 誠一郎『やさしい教育心理学』 有斐閣 中澤 潤『よくわかる教育心理学』 ミネルヴァ書房				
成績評価	・試験（ ） ・レポート 授業中の課題提出（60％） 期末（40％） ・その他 注意事項（講義への受講態度なども含めて総合的に評価します。）				
履修上の注意	特になし				